

資源配分のあり方に関する有識者懇談会(案)

参考1

概要

内閣府設置法改正(平成26年5月施行)に伴い、科学技術関係予算に係る見積もり方針調整の事務が移管されたことを受け、また現在、総合科学技術・イノベーション会議において第5期科学技術基本計画の策定に向けた検討が進められているところ、この検討状況を踏まえ、同計画期間における科学技術関係予算の戦略的な資源配分のあり方などについて検討するため本懇談会を開催。

主な検討課題

以下の諸点について、関係者からの説明を受けつつ検討を進める。

- (1) 見積もり方針調整の機能を活用した予算事業の全体俯瞰や予算重点化など資源配分を通じた政策運営のあり方
- (2) 内閣府による直接的な予算配分の活用方策
- (3) 他の司令塔機能との連携協力のあり方
- (4) 予算戦略会議の機能強化を含む関係府省との連携協力のあり方
- (5) その他

構成員

別紙の通り。

今後の予定

本年3月から6月頃までを目途に5回程度開催し、対応の方向性をとりまとめる予定。

資源配分のあり方に関する有識者懇談会 構成(案)

(別紙)

(敬称略)

座長	安井 至	製品評価技術基盤機構 理事長
	伊地知寛博	成城大学社会イノベーション学部 教授
	笠木 伸英	科学技術振興機構 研究開発戦略センター 副センター長
	川合 知二	新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター長
	城山 英明	東京大学大学院 法学政治学研究科 教授
	須藤 亮	株式会社東芝 常任顧問
	武田 健二	コランダムイノベーション株式会社 取締役CTO
	塚本 建次	昭和電工株式会社 技術顧問
	藤垣 裕子	東京大学大学院 総合文化研究科 教授
	吉本 陽子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 政策研究事業本部経済・社会政策部 主席研究員

資源配分のあり方に関する有識者懇談会 今後の予定(案)

3月

準備会合（3月12日）

主な論点の共有

第1回（3月下旬）

科学技術関係予算の全体俯瞰

4月

第2回（4月上旬）

次期基本計画期間における予算重点化のあり方

第3回（4月下旬）

今後の推進体制のあり方（関係府省との連携協力等）

5月

第4回（5月中旬）

当面の対応について